

桧の家

夫婦2人

この家の写真がもっと見たい方は、
スライドショーをご覧ください。

YouTube



玄関を開けると桧特有の香りが広がる「桧の家」。柱や梁に桧材を使い、吹き抜けの心地いいリビング空間を生み出しています。こちらの住まいは、まず、家事動線から考えられました。キッチン、洗面脱衣室、サンルーム、それから、ウォークインクローゼットに回遊性を持たせ、家事ラクを実現しています。また、玄関の飾り柱をはじめ、シューズクローゼットや2階の造作収納も見所です。

owner's voice

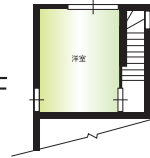
白川建設さんにお願ひしはじめてから、何年もかけて計画を進めていました。忙しい私たちのペースに合わせてくれて、ようやく完成しました。共働きのので、とにかく家事がラクになるようお願いしました。それ以外は、お任せです(笑) 新築の我が家に初めて入った時は、木の香りが気持ちよくて、桧の化粧材のバランスもちょうどよく、任せて良かったなあと実感しました。

1F



竣工：2020年3月
構造：木造軸組工法
延床面積：131.32㎡ (39.79坪)
1F：116.73㎡ (35.37坪)
2F：14.59㎡ (4.42坪)

2F



桧材は、桧風呂といった高級木材のイメージを持ち、強度が高いため、柱や土台によく使われます。色が白いので清潔感があり、香りもよく、杉材と同様にリラックス効果の高い木です。

LIVING



吹き抜けのLDK。柱と梁に桧材を使っており、気持ちのいい空間に仕上がった。白っぽい色味の桧材の効果で、気持ちまで明るく。



2階の書斎には、造作の本棚とデスクを設置。静かに読書や書き物が楽しめそう。

KITCHEN



リビング全体が見渡せるキッチンにも、造作の棚を。カントリー調に仕上げた。



夫婦の服は、すべてウォークインクローゼットで管理。家事導線を意識して、洗面脱衣室に隣接させた。



主寝室には、桧の腰壁をあしらった。見た目の美しさと、養生的な要素を兼ねている。

飾り柱に用いた桧材の節。赤みがかった節は希少価値の高いもの。



裏側の外観。物干しができるウッドデッキを設けた。サンルームとつながる動線。



サンルームには物干しと乾燥機の「乾太くん」を。雨や花粉を気にせず洗濯物が干せる。洗面脱衣室とも一直線の同線で家事をラクに。